



2026年度

甲南大学

大学院入学試験要項

修士課程・博士後期課程

目 次

甲南大学大学院 入学者受入の方針 アドミッション・ポリシー	
1. 研究科・専攻、募集人員、募集区分	1
2. 出願期間、試験日、合格発表日	2
3. 修士課程（一般） [出願資格、出願書類、試験科目、試験時間]	3
4. 修士課程（社会人） [出願資格、出願書類、試験科目、試験時間]	8
5. 博士後期課程（一般） [出願資格、出願書類、試験科目、試験時間]	13
6. 博士後期課程（社会人） [出願資格、出願書類、試験科目、試験時間]	17
7. 出 願	20
8. 受 験	22
9. 選考方法	22
10. 合格発表	23
11. 入学手続	23
12. 納 付 金	23
13. そ の 他	25
14. 外国人留学生の出願について	26
15. 長期履修制度について	27

日程一覧

修士課程

募集区分	出願期間	研究科	試 験 日	合格発表日	第1次入学手続	第2次入学手続
1次募集 〔一般〕 〔社会人〕	7月24日（木） ～7月31日（木） （31日消印有効）	人文科学研究科 自然科学研究科 社会科学研究科 フロンティアサイエンス研究科	9月6日（土）	9月12日（金）	9月16日（火） ～9月24日（水）	2026年 3月9日（月） ～3月14日（土）
2次募集 〔一般〕 〔社会人〕	2026年 1月12日（月） ～1月19日（月） （19日消印有効）	人文科学研究科 自然科学研究科 社会科学研究科 フロンティアサイエンス研究科	2026年2月21日（土） 2026年2月20日（金） 2026年 2月21日（土）	2026年 2月27日（金）	〔一括入学手続〕 2026年 3月9日（月）～3月14日（土）	

（注）1次募集の結果、2次募集を実施しない場合があります。
2次募集の実施については、11月上旬にホームページでお知らせします。

博士後期課程

募集区分	出願期間	研究科	試 験 日	合格発表日	一括入学手続
一 般 社会人	2026年 1月12日（月） ～1月19日（月） （19日消印有効）	人文科学研究科 自然科学研究科 社会科学研究科 フロンティアサイエンス研究科	2026年 2月21日（土）	2026年 2月27日（金）	2026年 3月9日（月）～3月14日（土）

重 要

社会情勢等の影響により、今後、本入学試験要項の記載内容について変更が生じた場合は、本学ホームページ（大学院入試情報サイト）にて適宜お知らせしますので、出願を検討している方は定期的に確認してください。

甲南大学大学院 修士課程 入学者受入の方針 アドミッション・ポリシー

求める学生像

甲南大学大学院修士課程では、各専攻分野における基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を修得し、各専攻分野における研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、各分野でリーダーシップをとれる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 各専攻分野における高度な専門的知識・技能を修得するため、大学または相当する教育機関において各専攻分野に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 各専攻分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識・技能を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。
- (3) 各専攻分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【人文科学研究科】

求める学生像
人文科学研究科修士課程では、人文科学の4つの領域における幅広く高度な専門的知識・技能および研究能力を有し、高度専門職業人に求められる視野の広さと高い倫理観を備え、社会および学術の発展・向上にリーダーとして寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 人文科学分野における高度な専門的知識・技能を修得するため、大学または相当する教育機関において、人文科学に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 人文科学分野における研究能力を培うために、基礎を固めつつ応用力も鍛え、人文諸科学を横断する幅広く高度な専門的知識・技能を主体的に身につけようとする意欲をもっている。 (3) 人文科学分野において、高度専門職業人に求められる視野の広さと高い倫理観を備え、社会および学術の発展に貢献する意欲と積極性をもっている。

日本語日本文学専攻

求める学生像
日本語日本文学専攻では、日本語学・日本文学研究の分野における基礎から応用までの幅広く確かな専門的知識を基盤とした研究能力を有し、かつ、研究を遂行するうえでの高い倫理観を備え、修了後には高度な専門性が求められる職業に就き得る能力と社会および学術の発展・向上に寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 入学後に日本語学・日本語教育学・日本古典文学・日本近現代文学の各研究領域に関する専門的知識や研究方法を修得するために必要な、基礎的な学力および基礎的研究能力を大学または相当する教育機関において身につけている。 (2) 包括的な理論と精緻な文献・資料の分析に基づく日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究を、高い倫理観に基づいて自律的に推進していくことができる。 (3) 修了後には日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究の学術的発展に貢献し、高度専門職業人として社会の発展・向上に寄与できる人材となるべき理想と意志をもっている。

英語英米文学専攻

求める学生像
英語英米文学専攻では、英語学・言語科学、英語圏文学・文化に関する幅広い知識を身につけ、優れた英語運用能力と高い倫理観を兼ね備えてグローバルに活躍できる高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 英語学・言語科学、英語圏文学・文化に関する体系的な知識や研究技能を修得するため、大学または相当する教育機関において、十分な基礎知識と英語力を身につけている。 (2) 高度な言語能力を修得し、自立した研究を遂行するために、日々の努力を継続し、授業内外で幅広い豊かな教養と国際的視野を自主的に身につけることができる。 (3) 高い倫理観を備え、英語圏の言語や文化に関する深い学識と高度な英語運用能力を用いて、社会および学術の発展に寄与しようとする強い意欲をもっている。

応用社会学専攻

求める学生像
応用社会学専攻では、包括的な理論と精緻な資料・文献の分析に基づく研究によって、研究者または高度専門職業人として必要な研究能力ならびに技能を身につけ、それに相応しい広い視野と高い倫理観を備えた人材を養成するために、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 大学または相当する教育機関において社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する基礎的な能力、専門的な業務に従事できる技能、広い視野と高い倫理観を備えるための入門的学力を身につけている。 (2) 入学後に社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する基礎的な能力、専門的な業務に従事できる技能、広い視野と高い倫理観を備える意欲があり、それらを身につけることができる。 (3) 学びの成果を固め、専門領域の基礎力ならびに社会人としての基礎力の証左となる修士論文等を執筆する能力を身につけ、研究者または高度専門職業人となる意欲をもっている。

人間科学専攻

求める学生像
人間科学専攻では、哲学、芸術学、心理学のいずれかの研究領域における高度専門職業人または自立した研究者として必要な能力、専門知識に裏付けられた高い教養を有するとともに、専門的知識・技能の修得と人文諸科学を横断する学修を通じて得られた視野の広さをもち、高い倫理観と社会貢献への意志を備えた人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 哲学、芸術学、心理学のいずれかの研究領域における高度専門職業人として必要な能力を身につけるため、大学または相当する教育機関において、同分野に関する幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) 自立した研究者として必要な能力を身につけるため、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技能を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 広い視野をもち、高い倫理観と社会貢献への意志を備えた人材となる意欲をもっている。

【自然科学研究科】

求める学生像
自然科学研究科は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、独創性豊かで優れた研究・開発能力をもつ研究者、ならびに自然科学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力をもつ高度専門職業人を養成するために下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 自然科学分野の幅広い知識と専攻分野における専門的な知識を修得するため、大学または相当する教育機関において専攻分野に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 自然科学分野における独創性豊かで優れた研究・開発能力を意欲的に身につけることができる。 (3) 自然科学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

化学専攻

求める学生像
化学専攻では、自然科学分野の幅広い知識と化学分野における専門的な知識を有し、専門的な業務に従事するに必要な能力または独創性豊かで優れた研究・開発能力を身につけ、かつ、高い倫理観を備えた人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 自然科学分野の幅広い知識と化学分野における高度な専門的な知識を修得するため、大学または相当する教育機関において、化学に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 化学分野における高度専門職業人または自立した研究者として、必要な能力を意欲的に身につけることができる。 (3) 化学に関係する独創性豊かで優れた研究・開発能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

知能情報学専攻

求める学生像
知能情報学専攻では、知能情報学分野における基礎から応用までの幅広く高度な専門的な知識や技術を修得し、同分野における研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、国際情報社会でリーダーシップをとれる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 知能情報学分野における高度な専門的な知識や技術を修得するため、大学または相当する教育機関において、知能情報学に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 知能情報学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的な知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 知能情報学分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、国際情報社会のリーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

【社会科学研究科】

求める学生像
社会科学研究科では、経済・経営・税務分野における専門的な知識・技能を修得し、高い倫理観を意識しながらそれらを総合的に活用し社会生活に貢献できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 広い視野に立った経済・経営・税務問題への興味と関心をもち、大学または相当する教育機関においてそれらに関する専門的な知識・技能を身につけている。 (2) 社会で求められる倫理観を意識しながら、豊かな個性を活用して広く社会に貢献する意欲をもっている。 (3) 各専攻分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

経営学専攻

求める学生像
経営学専攻修士課程では、社会変化に対応して創造性ある問題解決能力を発揮する高度専門職業人ならびに経営学に関する理論的・実践的課題を考察・分析する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 経営学分野における高度な専門的な知識・理解力を修得するため、大学または相当する教育機関において、経営学に関する幅広く基礎的な学力・研究能力を身につけている。 (2) 経営学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的な知識・技能を、主体的に身につけることができる。 (3) 経営学分野において、高い倫理観と豊かな個性を備え、国際社会のリーダーとして社会に貢献する意欲をもっている。

物理学専攻

求める学生像
物理学専攻では、科学分野の幅広い知識と物理学分野における専門的な知識を有し、専門的な業務に従事するに必要な能力または独創性豊かで優れた研究開発能力を身につけ、かつ高い倫理観を備え国際社会に適応する人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 科学分野の幅広い知識と物理学分野における高度な専門的な知識・技術を修得するため、大学または相当する教育機関において、物理学に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 物理学分野における研究開発能力を得るために、高度で幅広い専門的な知識と技術および論理的思考力を身につけることができる。 (3) 高度職業人または研究者として独創性豊かで優れた研究開発能力と高い倫理観を備え、問題を発見し解決する意欲、国際社会に適応する意欲をもっている。

生物学専攻

求める学生像
生物学専攻は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、独創性豊かで優れた研究・開発能力をもつ研究者、ならびに生物学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力をもつ高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 自然科学分野の幅広い知識と生物学分野における高度な専門的な知識を修得するため、大学または相当する教育機関において生物学分野に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 生物学分野における独創性豊かで優れた研究・開発能力を意欲的に身につけることができる。 (3) 生物学に関係する専門的な業務に従事するに必要な能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する意欲をもっている。

環境・エネルギー工学専攻

求める学生像
環境・エネルギー工学専攻では、自然科学に関する基礎的な素養と環境・エネルギー分野に関する専門的な知識を有し、専門的な業務に従事するに必要な能力または独創性豊かで優れた研究・開発能力を身につけ、かつ高い倫理観を備え国際社会に適応する人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 科学分野の幅広い知識と環境・エネルギー工学分野における高度な専門的な知識・技術を修得するため、大学または相当する教育機関において、環境・エネルギー工学に関する基礎的な学力を身につけている。 (2) 環境・エネルギー工学分野における研究・開発能力を得るために、高度で幅広い専門的な知識と技術および論理的思考力を身につけることができる。 (3) 高度職業人または研究者として独創性豊かで優れた研究開発能力と高い倫理観を備え、問題を発見し解決する意欲、国際社会に適応する意欲をもっている。

経済学専攻

求める学生像
経済学専攻では、高度に専門的な内容の学修を通じて、経済・社会問題や税務問題を的確にとらえ、論理的かつ体系的に思考し、自らの力で解決策を示すことができるとともに、高い倫理観をもって社会に貢献できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 経済・社会問題や税務問題に興味と関心をもち、大学または相当する教育機関においてそれらの問題を的確にとらえる基礎的な知識と学力を身につけている。 (2) 経済・社会問題や税務問題を論理的かつ体系的に思考する力を身につけることができる。 (3) 高い倫理観をもって自ら率先して社会に貢献する意欲をもっている。

【フロンティアサイエンス研究科】生命化学専攻

求める学生像
フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻では、ナノバイオ分野に関する専門的な知識と技能をバランス良く修得し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、先進の科学技術を自在に扱うことのできる自立した研究者や産業界でリーダーとなる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) ナノバイオ分野における高度な専門的な知識や技術を修得するため、大学またはそれに相当する教育機関において、バイオテクノロジーやナノテクノロジー、ナノバイオに関する幅広く基礎的な学力を身につけている。 (2) ナノバイオ分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的な知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) ナノバイオ分野において、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高い倫理観を備え、先進の科学技術を自在に扱うことのできる自立した研究者や産業界におけるリーダーとして社会に貢献する意欲をもっている。

甲南大学大学院 博士後期課程 入学者受入の方針 アドミッション・ポリシー

求める学生像

甲南大学大学院博士後期課程では、各専攻分野における深く高度な専門的知識・技能を修得し、各専攻分野における高く独創的な研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、各分野でリーダーシップをとれる研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 各専攻分野における深く高度な専門的知識・技能を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において各専攻分野に関する幅広く高度な専門的知識・技能を身につけている。
- (2) 各専攻分野において、卓越した問題発掘・解決能力を有する研究者になるため、深く高度な専門的知識・技能を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。
- (3) 各専攻分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、各分野におけるリーダーとして、問題解決と社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【人文科学研究科】

求める学生像
人文科学研究科博士後期課程では、人文科学の4つの領域における深く高度な専門的知識・技能を修得し、それぞれの領域における独創的で卓越した研究能力を有し、高い倫理観を備えて学術の発展・向上に寄与できる研究者または高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 人文科学分野における深く高度な専門的知識・技能を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、人文諸科学に関する幅広い学識を身につけている。 (2) 人文科学分野において、独創的な研究を展開する自立した研究者または高度専門職業人になるため、豊かな学識と技能を身につけようとする主体性と意欲をもっている。 (3) 人文科学分野において、研究者または高度専門職業人に求められる卓越した能力と高い倫理観を備え、学界および社会の発展に貢献する意欲をもっている。

日本語日本文学専攻

求める学生像
日本語日本文学専攻では、日本語学・日本文学の各研究分野における高度な専門的知識を基盤とした研究能力を有し、かつ、独自の研究方法に基づく研究を遂行するうえでの高い倫理観を備え、修了後には研究者または高度専門職業人として社会および学術の発展・向上に寄与できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 日本語学・日本語教育学・日本古典文学・日本近現代文学の各研究領域における高度な専門的知識を、大学院修士課程または相当する研究機関において身につけている。さらに、独自の研究方法をすでに具備している。 (2) 新規性、進歩性、有用性、独創性、発展性、資料性等において優れた特徴を有する博士論文を執筆すべく研究を推進する能力を有している。さらに、高い倫理観を備えて自律的に研究を推進することができる。 (3) 博士学位取得後には研究者または高度専門職業人として、日本語学・日本語教育学・日本文学の各研究の学術的発展に貢献できる。さらには社会の発展・向上に寄与できる人材となることができる。

英語英米文学専攻

求める学生像
英語英米文学専攻では、英語学・言語科学、英米文学・文化に関する深い学識、高度な英語運用能力、高い倫理観を兼ね備え、独創的な研究を遂行してグローバルに活躍できる研究者または高度専門職業人を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 高度な英語力を駆使して英語学・言語科学、英米文学・文化に関する幅広い知識を修得し、高度な研究を遂行するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、十分な専門知識と研究技能を身につけている。 (2) 高度な英語力を駆使して英語学・言語科学、英米文学・文化に関する豊かな学識を培い、独創的な研究を遂行するために、授業内外での課題の遂行のみならず学内外の研究活動にも積極的に参加し、自立心、倫理観、積極性を養おうとする熱意を有している。 (3) 高い倫理観を備え、英語学・言語科学、英米文学・文化に関する深い学識と高度な英語力を駆使し、研究者または高度専門職業人として学術および社会の発展に寄与しようとする強い意欲をもっている。

応用社会学専攻

求める学生像
応用社会学専攻では、包括的な理論と精緻な資料・文献の分析に基づく研究によって、自立した研究者または高度専門職業人として必要な独創的な研究能力ならびに卓越した技能を身につけ、それに相応しい広い視野と高い倫理観を備えた人材を育成するために、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 大学院修士課程または相当する研究機関において社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する独創的な能力、専門的な業務に従事できる卓越した技能、広い視野と高い倫理観を備えるための高度な学力を身につけている。 (2) 入学後に社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して研究を展開する独創的な能力、専門的な業務に従事できる卓越した技能、広い視野と高い倫理観を備える意欲があり、それらを身につけることができる。 (3) 高度な専門性、独創性、情報収集力、分析・論理力、コミュニケーション力の証となる博士論文を執筆する能力を身につけ、自立した研究者または高度専門職業人となる意欲をもっている。

人間科学専攻

求める学生像
人間科学専攻においては、甲南大学教育精神に基づいて育成された一般のおよび専門的教養を基盤として、哲学、芸術学、心理学のいずれかの研究領域における学術的理論と応用を研究し、その深奥をきわめ、またはいずれかの分野で高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識および卓越した能力をもち、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献する研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 哲学、芸術学、心理学のいずれかの研究領域における深く高度な専門的知識や技能を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、幅広く高度な知識と技能を身につけている。 (2) 高度な研究能力を身につけ、先行研究を踏まえて、独創性、有用性、発展性を備えた優れた博士論文を執筆する研究者となるため、深く高度な専門的知識や技能を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 哲学、芸術学、心理学のいずれかの研究領域の発展に貢献するとともに、高い倫理観を身につけ積極的に社会貢献する意欲をもっている。

【自然科学研究科】

求める学生像
自然科学研究科は、自然科学分野の専門的な知識と技能を修得し、自立して優れた独創的研究・開発ができる能力をもつ研究者、ならびに自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するに必要な卓越した能力をもつ高度専門職業人を養成するために下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 専攻分野における専門的な深く高度な知識を修得するため、自然科学分野の幅広い知識と大学院修士課程または相当する研究機関において修士課程修了に相当する十分な基礎的および専門的な学力を身につけている。 (2) 優れた独創的研究・開発を自立して行うことができる研究者になるため高度な専門的知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するに必要な卓越した能力と高い倫理観を身につけ、社会に貢献する強い意志をもっている。

生命・機能科学専攻

求める学生像
生命・機能科学専攻は、化学、生物学およびその複合領域において、専門的で深い知識を有し、生命科学と機能科学の有機的複合領域の分野を開拓・深化し、自立して独創的な研究を行う能力、ならびにこれらの諸分野に関係する高度に専門的な業務に従事するに必要な卓越した能力を身につけ、かつ、高度な倫理観を備えた人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 大学院修士課程または相当する研究機関において、生命・機能科学分野における専門的な深い知識を身につけている。 (2) 生命・機能科学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 生命・機能科学分野において、高度な専門性が求められる職業を担い、高い倫理観を備え、化学、生物学およびその複合領域を担う国際的リーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

環境・エネルギー工学専攻

求める学生像
環境・エネルギー工学専攻は、環境・エネルギー工学分野において、専門的で深い知識を有し、自立して独創的な研究を行い、環境・エネルギー工学分野を開拓・深化させる能力、並びに、これらの分野に関係する高度に専門的な業務に従事するに必要な卓越した能力を身につけ、かつ、高度な倫理観を備え、国際社会で活躍できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲を持つ学生を求めます。 (1) 大学院修士課程または相当する研究機関において、環境・エネルギー工学分野における専門的な深い知識を身につけている。 (2) 環境・エネルギー工学分野における研究能力を得るために、基礎から応用までの幅広く高度な専門的知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 環境・エネルギー工学分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、高度な専門性が求められる職業を担い、国際社会で活躍する意欲をもっている。

【社会科学研究科】 経営学専攻

求める学生像
経営学専攻博士後期課程では、社会変化に対応して創造性ある問題解決能力を発揮する高度専門職業人ならびに経営学に関する理論的・実践的課題を考察・分析する能力を有した研究者の養成を目指し、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 経営学分野における極めて高度な専門的知識・理解力を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、経営学に関する専門的な学力・研究能力を身につけている。 (2) 経営学分野における研究能力を得るために、極めて高度な専門的知識・技能を、主体的に身につけることができる。 (3) 経営学分野において、高い倫理観と豊かな個性を備え、国際社会の優れたリーダーとして社会に貢献する意欲をもっている。

物理学専攻

求める学生像
物理学専攻では、物理学分野における深い知識を有し、自立して独創的な研究をおこない物理学分野を開拓・深化させる能力、ならびに、物理学に関係する高度に専門的な業務に従事するに必要な能力を身につけ、かつ、高度な倫理観を備え、国際社会で活躍できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 物理学分野における優れて高度な専門的知識と技術を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、物理学に関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) 物理学分野における独創的な研究開発能力を得るために、優れて高度な専門的知識と技術および論理的思考力を身につけることができる。 (3) 高度に専門的な職業人または研究者として独創的な研究開発能力と高度な倫理観を備え、新しい研究分野を創出し問題を発見し解決する意欲、国際社会で活躍する意欲をもっている。

知能情報学専攻

求める学生像
知能情報学専攻では、知能情報学分野における深く高度な専門的知識や技術を修得し、同分野における高く独創的な研究能力を有し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、国際情報社会でリーダーシップをとれる研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) 知能情報学分野における深く高度な専門的知識や技術を修得するため、大学院修士課程または相当する研究機関において、知能情報学に関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) 知能情報学分野において、独創性豊かな問題発掘・解決能力を有する自立した研究者になるため、深く高度な専門的知識や技術を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) 知能情報学分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、国際情報社会のリーダーとして問題解決と発展に貢献する意欲をもっている。

【フロンティアサイエンス研究科】 生命化学専攻

求める学生像
フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻では、ナノバイオ分野に関する専門的知識と技能をバランス良く修得し、高度な専門性が求められる職業を担う能力と高度な倫理観を備え、自らが最先端科学技術を創出し、科学の新たな分野を開拓できる先端的研究者を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。 (1) ナノバイオ分野における最先端の専門的知識や技能を修得するため、大学院修士課程またはそれに相当する研究機関において、ナノバイオに関する幅広く高度な知識と技術を身につけている。 (2) ナノバイオ分野において、独創性豊かな問題発掘・解決能力を有する研究者になるため、深く高度な専門的知識や技能を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。 (3) ナノバイオ分野において、高度で優れた研究・開発ができる能力と高い倫理観を備え、最先端科学技術を創出し、科学の新たな分野を開拓することで社会に貢献する意欲をもっている。

1. 研究科・専攻、募集人員、募集区分

課 程	研 究 科	専 攻 ・ コ ー ス 等		募集人員	募 集 区 分			
					1次募集		2次募集	
					一 般	社会人	一 般	社会人
修士課程	人 文 科 学 研 究 科	日本語日本文学専攻	専門探究コース	5名	○	○	○	○
			多元教養コース					
		英語英米文学専攻	専門探究コース	6名	○	○	○	○
			多元教養コース		—	○	—	○
			リカレントコース					
		応用社会学専攻	専門探究コース	5名	○	○	○	○
			多元教養コース					
		人間科学専攻	専門探究コース	10名	○	○	○	○
			多元教養コース					
			リカレントコース		—	○	—	○
	自 然 科 学 研 究 科	物理学専攻		12名	○	○	○	○
		化学専攻		12名				
		生物学専攻		5名				
		知能情報学専攻		10名				
		環境・エネルギー工学専攻		3名				
	社 会 科 学 研 究 科	経済学専攻	研 究 コ ー ス	10名	○	—	○	—
			税 理 コ ー ス		○	—	○	—
			社会人コース		—	○	—	○
		経営学専攻	経営学コース	10名	○	—	○	—
			ビジネスコース		—	○	—	○
	フロンティアサイエンス 研 究 科	生命化学専攻		15名	○	○	○	○

- (注) 1. 募集人員は、1次募集と2次募集を合わせたものです。選考の結果によっては、合格者が募集人員に達しない場合があります。
2. 社会人を対象とした入学試験（以下、「社会人入試」という。）の募集人員は、各専攻とも若干名とし、上表の募集人員に含みます。
3. 1次募集の結果、2次募集を実施しない場合があります。2次募集の実施については、11月上旬に甲南大学ホームページ「大学院入試情報」（<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>）でお知らせします。
4. 社会科学部研究科経営学専攻において、「一般」で出願する場合は経営学コースに、「社会人」で出願する場合はビジネスコースになります。
5. 社会科学部研究科経済学専攻研究コースおよび社会人コースを志願する場合は、希望する科目（演習テーマ）が開講されているかどうか、出願前に必ず経済学専攻に問い合わせてください。（経済学専攻：078-435-2758）
6. 社会科学部研究科経済学専攻税理コースを志願する場合は、研究指導予定教員との事前面談について、出願前に必ず経済学専攻に問い合わせてください。（経済学専攻：078-435-2758）
7. 社会科学部研究科経営学専攻を志願する場合は、希望する科目（演習テーマ）が開講されているかどうか、出願前に必ず経営学専攻に問い合わせてください。（経営学専攻：078-435-2441）
- 【開講予定科目】
- ①マ ネ ジ メ ン ト：経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、経営科学
- ②フ ァ イ ナ ン ス：経営財務論、金融論、証券論
- ③ア カ ウ ン テ ィ ン グ：会計制度論、管理会計、監査論、情報会計システム論、税務会計、国際会計論
- ④マ ー ケ テ ィ ン グ：マーケティング・サイエンス、マーケティング管理論
- ⑤グ ロー バ ル ・ ビ ジ ネ ス：国際経営論
8. 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、治療していない場合は、受験できません。この場合、入学検定料返還の対象となりますので、下記の日時までに電話連絡をしてください。その後、申請方法等についてご案内します。
- 受付日時：試験当日の正午まで
- 電話番号：078-435-2319（アドミッションセンター）
- 必要書類：診断書（当該感染症名が記載されており、加療期間に欠席した試験日が含まれていること）
- ※上記の日時までに連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。
- ※1科目でも受験した場合、入学検定料返還の対象とはなりません。

課 程	研 究 科	専 攻	募集人員	募 集 区 分	
				一 般	社 会 人
博士後期 課程	人文科学研究科	日本語日本文学専攻	2名	○	—
		英語英米文学専攻	3名		○
		応用社会学専攻	2名		
		人間科学専攻	3名		
	自然科学研究科	物理学専攻	3名	○	○
		生命・機能科学専攻	3名		
		知能情報学専攻	2名		
		環境・エネルギー工学専攻	1名		
	社会科学研究科	経営学専攻	3名	○	○
	フロンティアサイエンス 研 究 科	生命化学専攻	2名	○	○

- (注) 1. 募集人員は、一般と社会人を合わせたものです。
2. 社会人を対象とした入学試験（以下、「社会人入試」という。）の募集人員は、各専攻とも若干名とし、上表の募集人員に含みます。
3. 選考の結果によっては、合格者が募集人員に達しない場合があります。
4. 社会科学研究科経営学専攻を志願する場合は、希望する科目（演習テーマ）が開講されているかどうか、出願前に必ず経営学専攻に問い合わせてください。（経営学専攻：078-435-2441）

【開講予定科目】

- ①マ ネ ジ メ ン ト：経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、経営科学
②フ ァ イ ナ ン ス：経営財務論、金融論、証券論
③ア カ ウ ン テ ィ ン グ：会計制度論、管理会計、監査論、情報会計システム論、税務会計、国際会計論
④マ ー ケ テ ィ ン グ：マーケティング・サイエンス、マーケティング管理論
⑤グローバル・ビジネス：国際経営論
5. 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、治療していない場合は、受験できません。この場合、入学検定料返還の対象となりますので、下記の日時までに電話連絡をしてください。その後、申請方法等についてご案内します。
受付日時：試験当日の正午まで
電話番号：078-435-2319（アドミッションセンター）
必要書類：診断書（当該感染症名が記載されており、加療期間に欠席した試験日が含まれていること）
※上記の日時までに連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。
※1科目でも受験した場合、入学検定料返還の対象とはなりません。

2. 出願期間、試験日、合格発表日

課 程	募集区分	研 究 科	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日
修士課程	1次募集	人文科学研究科	7月24日(木)～7月31日(木) (31日消印有効)	9月6日(土)	9月12日(金)
		自然科学研究科			
		社会科学研究科			
		フロンティアサイエンス研究科			
	2次募集	人文科学研究科	2026年1月12日(月)～1月19日(月) (19日消印有効)	2月21日(土)	2月27日(金)
		自然科学研究科		2月20日(金)	
		社会科学研究科		2月21日(土)	
		フロンティアサイエンス研究科			

課 程	募集区分	研 究 科	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日
博士後期 課程	一般 社会人	人文科学研究科	2026年1月12日(月)～1月19日(月) (19日消印有効)	2月21日(土)	2月27日(金)
		自然科学研究科			
		社会科学研究科			
		フロンティアサイエンス研究科			

- (注) 自然災害、その他の事故等により、入学試験を実施できない場合は、修士課程1次募集：9月13日(土)、2次募集：2月28日(土)、博士後期課程：2月28日(土)に試験を行います。

3. 修士課程（一般）

(1) 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者または2026年3月末日までに卒業見込みの者
- ②独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2026年3月末日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2026年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤わが国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2026年3月末日までに修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2026年3月末日までに修了見込みの者（自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科は除く。）
- ⑦文部科学大臣の指定した者
- ⑧学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者

- (注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに（社会科学研究科経営学専攻においては出願開始日の2箇月前までに）提出してください。書類についてはP.25(5)を確認してください。
2. 上記⑧について、社会科学研究科経済学専攻は、飛び級により大学院に入学した者で大学院を修了した者または修了見込みの者は、出願資格があるとみなします。
3. 外国人留学生の出願についてはP.26も併せて確認してください。

(2) 出願書類

	人文科学研究科					自然科学研究科				社会科学研究科	コンピュータ科学研究科
	日本語日本文学専攻	英語英米文学専攻	応用社会学専攻	人間科学専攻	多元教養コース	物理学専攻	化学専攻	生物学専攻	知能情報学専攻	環境・エネルギー工学専攻	生命化学専攻
① 顔写真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 卒業（見込）証明書（原本）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 成績証明書（原本）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 専攻分野および受験科目調査票（本学所定用紙）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 志望理由書（自由書式、A4用紙。1,000字程度）	—	○	—	—	○	—	○	○	○	○	○
⑥ 卒業論文（またはそれに相当する論文）の要約	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—
⑦ 推薦書（記入者は任意。自由書式）	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
⑧ 研究計画書（本学所定用紙）	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○
⑨ 課題レポート（本学所定用紙）	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
⑩ 英語運用能力の証明書（原本） (TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT®, TOEIC® Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか) 英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
⑪ 履修証明書	本学履修証明プログラム修了者のみ										

※外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

- (注) 1. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください（コピー可）。
 2. 出願時点で大学院に在籍する場合は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。
 3. 専攻分野および受験科目調査票には、選択する受験科目を必ず記入してください。出願後の受験科目の変更は認めません。
 4. 人文科学研究科応用社会学専攻志願者で、卒業論文またはそれに相当する論文の要約を提出できない場合は、これまでの研究、活動内容を提出してください。（A 4 用紙に1,200字程度）
 5. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業（見込）証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
 6. 顔写真
 ①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
 ②出願前3箇月以内に撮影されたもの
 顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。
 7. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書（日本語で記載し、公印が押印されたもの）を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
 8. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
 9. 中国の大学を卒業した者については、「卒業証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（※教育部学历证书电子注册备案表の英語版）、「Online Verification Report of Student Record」（※教育部学籍在线验证报告的英語版）の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」（「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版）の提出を認めます。
 10. 提出された出願書類は返却できません。

※ 本学所定の様式は、甲南大学ホームページ「大学院入試情報」（<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>）からダウンロードしてください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
日本語日本文学専攻	専門探究コース	外国語 英語	9:30～11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	小論文	9:30～11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
英語英米文学専攻	専門探究コース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00～
	多元教養コース		
応用社会学専攻	専門探究コース	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	小論文	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
人間科学専攻	専門探究コース	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30～11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	小論文	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～

- (注) 1. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。
2. 外国語試験では、辞書(英和・独和・仏和)を貸与します。
3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科

専攻	募集区分	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	1次募集	専門 力学、統計力学(熱力学を含む)、電磁気学、量子力学(量子論を含む)のそれぞれから問う	9:30～12:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	2次募集	専門 卒業研究またはそれに相当する内容に関する小論文	9:30～11:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	13:30～
化学専攻	専門	分析化学、無機化学、物理化学、量子化学、有機化学、高分子化学の計6問から4問選択	10:30～12:30
	外国語 英語		13:30～15:30
	口頭試問	専攻しようとする分野に関して行う	16:00～
生物学専攻	専門 生物学		10:30～12:30
	外国語 英語		13:30～15:30
	口頭試問	専攻しようとする分野に関して行う	16:00～
知能情報学専攻	専門	線形代数、微分積分、確率統計、プログラミング基礎のそれぞれ1問ずつ計4問	9:30～11:30
	外国語 英語		12:30～14:00
	口頭試問	専攻しようとする分野に関して行う	15:00～
環境・エネルギー工学専攻	1次募集	専門 化学[分析化学、無機化学、物理化学、量子化学、有機化学、高分子化学]・物理[力学、統計力学(熱力学を含む)、電磁気学、量子力学(量子論を含む)]から4問選択	10:30～12:30
		外国語 英語	13:30～15:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00～
	2次募集	専門 卒業論文またはそれに相当する内容に関する小論文	9:30～11:00
		外国語 英語	13:30～15:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00～

(注) 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

社会科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
経済学専攻	研究コース	専門 経済理論、経済史、経済政策から出願時に1科目選択	9:30～10:30
		外国語 英語	11:00～12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目および分野などに関して行う	13:30～
	税理コース	専門 租税法	9:30～10:30
		外国語または専門 英語、財政学、小論文(租税法)から出願時に1科目選択	11:00～12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目および分野などに関して行う	13:30～
経営学専攻	経営学コース	専門 専攻しようとする科目(演習テーマ)に関して行う	9:30～10:30
		外国語 英語	11:00～12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目(演習テーマ)などに関して行う	13:30～

- (注) 1. 経済学専攻税理コースの試験科目は、「専門(租税法)」および、「外国語(英語)」、「専門(財政学)」、「専門(租税法に関する小論文)」のいずれか1科目の計2科目とします。
2. 経済学専攻税理コース「専門(財政学)」は、試験室において財政一般に関する問題または租税論に関する問題のいずれかを選択してください。
3. 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

フロンティアサイエンス研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	専門 化学または生物学	9:30～12:30
	外国語 英語	13:30～15:30
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00～

- (注) 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

4. 修士課程（社会人）

(1) 出願資格

人文科学研究科・社会科学研究科〔経済学専攻 社会人コース〕

入学時までに2年以上の社会人経験（家事従事等を含む）を有し、次のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者
- ②独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤わが国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者
- ⑧学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者

リカレントコースについては、入学時までに2年以上の社会人経験（家事従事等を含む）を有し、上記の①～⑨もしくは次の⑩に該当する者

- ⑩本学リカレント教育センターにて履修証明プログラムを履修した者

(注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。
書類については、P.25(5)を確認してください。

2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に企業等において志望の専攻と関連する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
 - (ア)大学を卒業した者
 - (イ)独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
 - (ウ)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - (エ)外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (オ)わが国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (カ)文部科学大臣の指定した者
- (キ)学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (ク)個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者
- ②入学時に企業等において志望の専攻と関連する職務経歴を3年以上有する者であって、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、かつ個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者
- (注) 1. 上記①(カ)～(ク)および②の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
- 2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

社会科学部研究科【経営学専攻 ビジネスコース】

入学時までに1年以上の社会人経験(家事従事等を含む)を有し、出願時に次のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者
- ②独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤わが国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥専修学校の専門課程(修業年限が4年以上でありその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者
- ⑧学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者

- (注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
- 2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

(2) 出願書類

	人文科学研究科				自然科学研究科				社会科学研究科		フロンティアサイエンス研究科	
	日本語日本文学専攻	英語英米文学専攻	応用社会学専攻	人間科学専攻	物理学専攻	化学専攻	生物学専攻	知能情報学専攻	環境・エネルギー学専攻	経済学専攻	経営学専攻	生命化学専攻
① 顔写真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 卒業証明書 (原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 成績証明書 (原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 専攻分野および受験科目調査票 (本学所定用紙)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 志望理由書 (自由書式、A4用紙、1,000字程度)	—	○	—	—	—	○	—	○	○	○	—	○
⑥ 卒業論文 (またはそれに相当する論文) の要約	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—
⑦ 推薦書 (所属長が記入し厳封したもの。本学所定用紙) ※英語英米文学専攻の記入者は任意。自由書式。	—	—	○	○	○	—	—	—	○	○	—	○
⑧ 職務経歴書 (本学所定用紙) 研究・業務歴および研究・業務実績を記入すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑨ 研究計画書 (本学所定用紙) 自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科志願者は 研究指導教員を決め、事前に相談のうえ、作成すること。	○	—	○	—	○	—	—	○	○	○	○	○
⑩ 実務経歴レポート (本学所定用紙) 職務経歴や具体的な業務等に関して得た知見について記入すること。	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○
⑪ 課題レポート ＜英語英米文学専攻＞ 本学所定用紙 ＜人間科学専攻 リカレントコース＞ 本学所定用紙 ＜経済学専攻:4,000字程度、経営学専攻:1,200字程度＞ 専攻しようとする科目(演習テーマ)に関するもの。自由書式。A4 用紙、題名および氏名を明記すること。なお、前記レポートに加 えて、既発表の論文がある場合には、2点以内(コピー可)で提出す ることができる。	—	—	○	○	○	—	—	○	—	—	○	—
⑫ 英語運用能力の証明書 (原本) (TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT®, TOEIC® Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか) 英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
⑬ 履修証明書	本学履修証明プログラム修了者のみ											

※外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

- (注) 1. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください (コピー可)。
2. 出願時点で大学院に在籍する場合は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。
3. 専攻分野および受験科目調査票には、選択する受験科目を必ず記入してください。出願後の受験科目の変更は認めません。
4. 人文科学研究科応用社会学専攻志願者で、卒業論文またはそれに相当する論文の要約を提出できない場合は、これまでの研究、活動内容を提出してください。(A4用紙に1,200字程度)
5. 社会科学研究科経営学専攻志願者は、職務経歴書に職歴をすべて記入してください。記入欄が不足する場合は、市販の履歴書に記入して提出してください。
6. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
7. 顔写真
①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
②出願前3箇月以内に撮影されたもの
顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。
8. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書 (日本語で記載し、公印が押印されたもの) を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
9. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
10. 中国の大学を卒業した者については、「卒業証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」(※教育部学历证书电子注册备案表の英語版)、「Online Verification Report of Student Record」(※教育部学籍在线验证报告的英語版)の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript (中国高等学校学生成绩验证报告)」の英語版)の提出を認めます。
11. 提出された出願書類は返却できません。

※ 本学所定の様式は、甲南大学ホームページ「大学院入試情報」(<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>) からダウンロードしてください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
日本語日本文学専攻	専門探究コース	小論文	9:30～11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	専門 専攻しようとする分野に関しての小論文	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
英語英米文学専攻	専門探究コース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00～
	多元教養コース		
	リカレントコース		
応用社会学専攻	専門探究コース	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	小論文	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
人間科学専攻	専門探究コース	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30～11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	多元教養コース	小論文	11:30～13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
	リカレントコース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～

- (注) 1. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。
 2. 外国語試験では、辞書(英和・独和・仏和)を貸与します。
 3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

研究科・専攻		試験科目・内容	試験時間
自然科学研究科	物理学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目についての専門的学力、研究・業務実績、将来の研究計画等を中心にして行う	16:00～
	化学専攻		
	生物学専攻		
	知能情報学専攻		
	環境・エネルギー工学専攻		
フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻		

社会科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
経済学専攻	社会人コース	口頭試問 専攻しようとする科目（演習テーマ）、課題レポートなどに関して行う	13:30～
経営学専攻	ビジネスコース		13:00～

(注) 専攻しようとする科目（演習テーマ）は、出願書類の「専攻分野および受験科目調査票」において選択した科目（経営学専攻ビジネスコースは第2希望まで）を指します。

5. 博士後期課程（一般）

(1) 出願資格

人文科学研究科・社会科学研究科

次のいずれかに該当する者

- ①修士または専門職の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
- ②外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
- ④わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに学位を授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者

- (注) 1. 上記⑤⑥の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに（社会科学研究科においては出願開始日の2箇月前までに）提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ①修士の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
- ②外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
- ④わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに学位を授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者
- ⑦大学卒業後、大学・研究所等において2年以上の研究歴を有する者

- (注) 1. 上記⑤⑥の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

(2) - 1 出願書類

①顔写真

①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真

②出願前3箇月以内に撮影されたもの

顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。

②修了（見込）証明書（原本）

現在、他の大学院に在籍する者で、修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。

③成績証明書（原本）

④専攻分野および受験科目調査票（本学所定用紙）

選択する受験科目を必ず記入してください。なお、出願後の受験科目の変更は認めません。

⑤修士論文等

本学人文科学研究科の修士課程修了（見込み）者は、修士論文の写しを提出する必要はありません。修士課程修了見込みの者で、在籍する大学院の修士論文提出期日が出願期間以降の場合、修士論文の要旨を提出したうえで、修士論文の提出期日をアドミッションセンター（ao@adm.konan-u.ac.jp）へ連絡し、修士論文提出期日に写しを提出してください。

人文科学研究科	日本語日本文学専攻	修士論文の写し（またはこれに代わるもの）およびその要旨（2,000字以内）
	応用社会学専攻	
	人間科学専攻	
自然科学研究科	英語英米文学専攻	修士論文の写し（またはこれに代わるもの）およびその英文要旨（800語程度）
	物理学専攻	修士論文の写し（またはこれに代わるもの）およびその要旨（和文で1,000字程度）
	生命・機能科学専攻	
	知能情報学専攻	
フロンティアサイエンス研究科	環境・エネルギー工学専攻	
	生命化学専攻	修士論文の写し（またはこれに代わるもの）およびその要旨（2,000字以内）
社会科学研究科	経営学専攻	

⑥研究計画書（本学所定用紙）

人文科学研究科〔英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻〕・社会科学研究科〔経営学専攻〕・フロンティアサイエンス研究科のみ。人間科学専攻の場合は、志望する研究指導教員に事前に相談のうえ、作成してください。

⑦推薦書（自由書式）

人文科学研究科〔英語英米文学専攻〕のみ
指導教員等が記入し、厳封したもの

⑧英語運用能力の証明書（原本）

人文科学研究科〔英語英米文学専攻〕のみ
(TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT®、TOEIC® Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか)
英語を母語とする者、英語を主たる使用言語とする大学および本学人文科学研究科英語英米文学専攻を修了した者を除く。

- (注) 1. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「修了（見込）証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
2. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください（コピー可）。
3. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書（日本語で記載し、公印が押印されたもの）を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
4. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
5. 中国の大学を卒業した者については、「修了証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（※教育部学历证书电子注册备案表の英語版）、「Online Verification Report of Student Record」（※教育部学籍在线验证报告的英語版）の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」（「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版）の提出を認めます。
6. 提出された出願書類は返却できません。

※ 本学所定の様式は、甲南大学ホームページ「大学院入試情報」(<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>) からダウンロードしてください。

(2) - 2 その他の提出書類

- ・ 甲南大学卒業証明書（甲南大学卒業者のみ）

甲南大学卒業後、本大学院に入学する者は、その入学金を全額免除します。

入学金免除についてはP.23（12.納付金）を確認してください。

なお、本大学院修士課程に在学中の場合は提出不要です。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
日本語日文学専攻	外国語 英語	9:30～11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
英語英米文学専攻	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00～
応用社会学専攻	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30～11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～
人間科学専攻	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30～11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30～13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00～

- (注) 1. 外国語試験では、辞書（英和・独和・仏和）を貸与します。
2. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。
3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	外国語 英語	10:00～12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心に口述により行う	13:00～15:00
生命・機能科学専攻	外国語 英語	10:00～12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心に口述により行う。 ただし、志願者多数の場合は筆記試験（120分）に変更することがある。 （注）専門の試験を筆記試験で行う場合は、受験票公開時に通知します。	13:00～15:00
知能情報学専攻	外国語 英語	10:00～12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心に口述により行う	13:00～15:00
環境・エネルギー工学専攻	外国語 英語	10:00～12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心に口述により行う。 ただし、志願者多数の場合は筆記試験（120分）に変更することがある。 （注）専門の試験を筆記試験で行う場合は、受験票公開時に通知します。	13:00～15:00

社会科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
経営学専攻	外国語 英語	11:00～12:30
	口頭試問 修士論文または研究成果を中心に口述により行う （45分程度）	13:30～

（注）外国語試験では、解答は日本語によるものとし、辞書（英和）を貸与します。

フロンティアサイエンス研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	口頭試問 修士論文または研究成果を中心に口述により行う	10:00～

6. 博士後期課程（社会人）

(1) 出願資格

人文科学研究科〔英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻〕

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に大学院・大学・高等学校・中学校・小学校・各種教育機関・研究機関・政府自治体・団体・企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、出願時に次のいずれかに該当する者
 - (ア) 修士もしくは専門職の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者もしくは2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (オ) 文部科学大臣の指定した者
 - ②入学時に大学院・大学・高等学校・中学校・小学校・各種教育機関・研究機関・政府自治体・団体・企業等において志望する専攻に関する職務経歴を3年以上有する者であって、出願時において以下に該当する者
 - (ア) 学術報告、学会報告、学術論文、著書、新規書き下ろし未発表論文等により、修士の学位を授与された者と同等の学力があると本大学院が認めた者
 - ③入学時までに4年以上の家事従事経験を含む社会人経験を有する者であって、出願時において以下に該当する者
 - (ア) 学術報告、学会報告、学術論文、著書、新規書き下ろし未発表論文等により、修士の学位を授与された者と同等の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①(オ)および②③の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
 - (ア) 修士の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (オ) 文部科学大臣の指定した者
 - (カ) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者
 - ②入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を大学卒業後3年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
 - (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、25歳に達した者
 - (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①(オ)(カ)および②の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

社会科学研究科

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、出願時に次のいずれかに該当する者
 - (ア) 修士または専門職の学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者または2026年3月末日までに授与される見込みの者
 - (オ) 文部科学大臣の指定した者
 - ②入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を大学卒業後3年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、出願時に次のいずれかに該当する者
 - (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
 - (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
 - ③入学時までに20年以上の社会人経験（家事従事者を含む）を有し、次のいずれかに該当する者
 - (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
 - (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①(オ)または②の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)を確認してください。
2. 上記③の資格によって出願資格の認定を希望する者は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。書類については、P.25(5)(6)を確認してください。
3. 外国人留学生の出願については、P.26も併せて確認してください。

(2)－1 出願書類**①顔写真**

①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真

②出願前3箇月以内に撮影されたもの

顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。

②修了（見込）証明書（原本）**③成績証明書（原本）****④専攻分野および受験科目調査票（本学所定用紙）**

選択する受験科目を必ず記入してください。なお、出願後の受験科目の変更は認めません。

⑤研究計画書（本学所定用紙）

志望する研究指導教員を決め、事前に相談のうえ、作成してください。ただし、社会科学研究科経営学専攻では、研究指導教員との事前面談は必要ありません。

⑥推薦書（本学所定用紙）

所属長等が記入し厳封したもの。ただし、社会科学研究科経営学専攻を除きます。

⑦職務経歴書（本学所定用紙）

研究・業務歴および研究・業務実績を記入してください。

⑧修士論文等（人文科学研究科応用社会学専攻・人間科学専攻を除く）

修士論文の写し（またはこれに代わるもの）、学術論文等の関係資料の別刷または写しを提出してください。

⑨修士論文または修士学位同等の学力を証明する学術報告、学術論文、未発表論文、著書等（人文科学研究科応用社会学専攻・人間科学専攻のみ）**⑩英語運用能力の証明書（原本）（人文科学研究科英語英米文学専攻のみ）**

(TOEFL ITP® TEST、TOEFL iBT®、TOEIC® Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか)
英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。

- (注) 1. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「修了（見込）証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
2. 社会科学研究科経営学専攻において、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、(注) 1 に加え、「修士論文等」の提出も不要とします。
3. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください（コピー可）。
4. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書（日本語で記載し、公印が押印されたもの）を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
5. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
6. 出願時点で大学院に在籍する者は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を添付してください。
7. 中国の大学を卒業した者については、「修了証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（※教育部学历证书电子注册备案表的英語版）、「Online Verification Report of Student Record」（※教育部学籍在线验证报告的英語版）の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」（「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版）の提出を認めます。
8. 提出された出願書類は返却できません。

※ 本学所定の様式は、甲南大学ホームページ「大学院入試情報」（<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>）からダウンロードしてください。

(2) - 2 その他提出書類

- ・ 甲南大学卒業証明書（甲南大学卒業者のみ）

甲南大学卒業後、本大学院に入学する者は、その入学金を全額免除します。

入学金免除については、P.23（12.納付金）を確認してください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
英語英米文学専攻	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00～
応用社会学専攻		
人間科学専攻		

(注) 口頭試問は「専攻および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。

自然科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目についての専門的学力、修士論文、研究・業務実績、将来の研究計画等を中心にして行う	15:30～
生命・機能科学専攻		
知能情報学専攻		
環境・エネルギー工学専攻		

社会科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
経営学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目（演習テーマ）についての専門的学力、修士論文、研究・業務実績、将来の研究計画等を中心にして行う（60分程度）	13:30～

フロンティアサイエンス研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	口頭試問 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う	10:00～

7. 出 願

出願はインターネット上での必要事項の登録、入学検定料の納入、および本学指定の出願書類の郵送によって完了します。

(1) 出願期間

それぞれの出願期間については以下のとおりです。インターネットでの必要事項の登録と入学検定料の納入をしてください。

課 程	募集区分	出 願 期 間
修 士	1次募集 (一般・社会人)	7月24日(木)～7月31日(木) 23時まで (31日消印有効)
	2次募集 (一般・社会人)	2026年1月12日(月)～1月19日(月) 23時まで (19日消印有効)
博士後期	一般・社会人	2026年1月12日(月)～1月19日(月) 23時まで (19日消印有効)

(2) 出願書類

- ①出願書類は本入学試験要項巻末の様式を使用するか、本学ホームページ「大学院入試情報」(<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>) からダウンロードし、必要事項を記入のうえ、提出してください。用紙サイズはA4サイズで統一してください。紙質は問いません。
- ②出願書類の「出願番号」欄には、インターネット出願の際に発行される出願番号を記入してください。
- ③出願書類の記入は、黒または青のペン（消せるボールペンは使用不可）を用いてください。
- ④記入した文字を修正する場合は、二重線で元の文字を消して、新たに書き加えるようにしてください。
- ⑤不備のある出願書類は受け付けません。また、期限を過ぎて提出された出願書類は受け付けません。
- ⑥提出された出願書類は返却できません。

(3) 入学検定料 35,000円

納入が完了した入学検定料は、原則返還しません。

(4) 個人情報の取扱いについて

本学では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じています。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人および保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。また、本人の同意なく本学以外へ情報を提供することはありません。

入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人および保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付および卒業後のデータ管理等、教育研究活動に付随する業務を処理するために利用しますので、ご了承ください。

個人情報の取扱いに関する詳細は、本学ホームページ(<https://www.konan-u.ac.jp/privacy/>) で公表していますので、確認してください。

(5) 出願方法

出願の詳細はこちらから確認できます。



インターネット出願と書類郵送の流れ

Step 1	インターネット出願サイトにアクセス https://prod.shutsugan.ucaro.jp/konan-gr/top インターネット出願サイトはこちらからでもアクセスできます。→ UCARO・インターネット出願サイトヘルプデスク：03-6634-6494	
Step 2	出願登録を開始	
	入試日程一覧の下にある【出願する】ボタンを押し、受験生ポータルサイト【UCARO】にログインしてください。	
Step 3	利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認	
	「利用規約」および「個人情報の取扱い」を読み、【同意条項に同意する】を選択し、【次へ】ボタンを押してください。	
Step 4	志望情報を入力	
	志望情報（研究科・専攻など）を選択し、入学検定料を確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。	
Step 5	個人情報を入力	
	画面の指示にしたがい、各項目を入力して【次へ】ボタンを押してください。氏名や住所などは、正しく入力してください。	
	【インターネット出願・システム処理に伴う文字の取扱いについて】 出願時に登録する氏名や住所等について、JIS第1水準および第2水準以外の文字は入力できませんので、表示可能な代替の文字等に置き換えてください。代替の文字がない場合はカタカナを使用してください。	
Step 6	出願内容の確認	
	入力した志望情報と個人情報について確認し、問題がなければ【次へ】ボタンを押してください。	
Step 7	出願書類の確認	
	出願書類を確認し、【出願書類について確認】にチェックを入れ、【次へ】ボタンを押してください。 「登録してもよろしいですか？」の問いに【OK】ボタンを押してください。	
Step 8	出願登録の完了	
	出願番号（受験番号ではありません）が発行されるので、必ずメモを取るか画面を印刷してください。出願番号は、出願登録後に出願情報の確認と、出願書類の郵送に必要です。 出願完了後、登録されたメールアドレスに入学検定料納入に関するメールが送信されますので、内容を確認してください。また、メールは保管しておいてください。	
Step 9	決済情報を選択	
	支払い方法として、「クレジットカードで支払う」または「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング【Pay-easy】のいずれかで支払う」のどちらかを選択してください。選択ができれば、【決済サイトに進む】ボタンを押してください。	
	【注意】 この時点では、支払いは未完了です。 Step10にて支払いを完了してください。	
Step10	入学検定料の支払い	
	【Step 9】より遷移した決済サイトの案内にしたがって、入学検定料の支払いを完了してください。	
Step11	出願書類の郵送	
	出願完了画面にある【宛名ラベルを印刷する】ボタンを押して、宛名ラベルを印刷し、市販の「角形2号」の封筒に貼付してください。その封筒に出願書類を封入し、以下の送付先に簡易書留速達で郵送してください。	
	出願書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。	
	〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学 アドミッションセンター インターネット出願係	
	※「プリンタを所有していない」「スマートフォン・タブレットから操作している」「印刷できない」のいずれかに該当する場合は、封筒の裏面に出願番号、出願する入試制度、氏名、本人連絡先住所を記入してください。 郵便局で発行される簡易書留の受領書は必ず保管してください。	
	以上で出願は完了です。後日、【UCARO】の「受験一覧」にて、出願内容を確認してください。	

8. 受 験

(1) 受験票

受験票は、UCAROの「受験一覧」から印刷して、試験当日、持参してください。

課 程	募集区分	受験票公開日
修 士	1次募集 (一般・社会人)	8月29日(金) 11時以降
	2次募集 (一般・社会人)	2026年2月13日(金) 11時以降
博士後期	一般・社会人	

(2) 受験上の注意事項

- ①試験時間中は、監督者の指示にしたがってください。
- ②受験票（志願者が印刷したもの）は、受験番号が見えるように半分に折り、試験時間中、机の上に置いてください。
- ③試験開始時刻（口頭試問の場合は集合時刻）から30分経過後の遅刻者は、受験できません。
- ④試験時間中、使用できるものは次の（ア）から（ウ）に限ります。（エ）を使用したい時は、監督者による現物確認を受けてください。
（ア）黒鉛筆、シャープペンシル、シャープペンシルの芯（ケースから取り出してください）、消しゴム、鉛筆削り
（イ）時計（計時以外の機能があるもの、音が出るものは不可）
（ウ）ティッシュペーパー（袋などから取り出してください）、目薬
（エ）ハンカチ、ひざかけ、座布団、帽子
- ⑤スマートフォン、携帯電話、腕時計型端末などは、アラームの設定を解除し、電源を切ってかばんなどに入れてください。
- ⑥試験時間中の退室は認めません。トイレに行きたい場合、または気分が悪くなった場合は、手を挙げて監督者の指示にしたがってください。トイレなどによる一時退室をした場合でも、試験時間の延長は認められません。
- ⑦不正行為をした場合、当該試験日のすべての受験を無効とします。また、同年度の受験はできません。不正行為によって受験ができなくなった場合でも、入学検定料は返還しません。

※社会情勢等の影響により、今後、受験上の注意事項の記載内容について変更が生じた場合は、本学ホームページ（大学院入試情報サイト）にてお知らせします。

(3) 試験場

甲南大学岡本キャンパス（人文科学研究科、自然科学研究科、社会科学研究科）

甲南大学ポートアイランドキャンパス（フロンティアサイエンス研究科）

- ①試験場は8時45分に開場します。それ以前は、試験室に入室できません。
- ②試験場の下見はできません。

9. 選考方法

試験結果および出願書類により総合的に選考します。ただし、1科目でも欠席した場合は、合否判定の対象としません。

10. 合格発表

(1) 発表方法

可否の発表は受験ポータルサイト【UCARO】の「受験一覧」により行います。合格通知書の発送は行いません。なお、本学への電話やメールによる可否の照会はできません。

(2) 発表日時

課 程	募集区分	発 表 日 時
修 士	1次募集 (一般・社会人)	9月12日(金) 11時から
	2次募集 (一般・社会人)	2026年2月27日(金) 11時から
博士後期	一般・社会人	

11. 入学手続

合格者は、所定の入学手続を完了することで入学手続完了者となります。

課 程	募 集 区 分	第 1 次 入 学 手 続 (入学金の納入)	第 2 次 入 学 手 続 (前期分学費の納入)
修 士 課 程	1 次 募 集	9月16日(火)～9月24日(水)	2026年3月9日(月)～3月14日(土)
	2 次 募 集	2026年3月9日(月)～3月14日(土) (一括入学手続)	
博士後期課程	—	2026年3月9日(月)～3月14日(土) (一括入学手続)	

入学手続の詳細については、9月初旬に甲南大学大学院HPで公開予定の「入学手続ガイド」を確認してください。

(注) 第1次入学手続期間に一括して入学手続を行うことも可能です。上記期間内に入学金、前期分学費の納入を完了していない場合、甲南大学への入学を辞退したものとみなし、入学を許可しません。また、いかなる理由があっても、期間外の入学金および前期分学費の納入は一切認めません。

12. 納 付 金

2026年度入学者の納付金は、下記のとおりです。

(1) 学費

費 目	研 究 科		
	人 文 科 学 研 究 科	自 然 科 学 研 究 科 フロンティアサイエンス研究科	社 会 科 学 研 究 科
入 学 金	300,000円	300,000円	300,000円
授 業 料	617,000円	803,000円	617,000円
研 究 実 験 費	—	145,000円	—
合 計	917,000円	1,248,000円	917,000円

- (注) 1. 甲南大学卒業後、本大学院（博士後期課程を含む）に入学を許可された者、または3年次修了後本大学院に入学を許可された者は、その入学金を全額免除します。
2. 甲南大学履修証明プログラム修了後、本大学院に入学を許可された者は、その入学金を全額免除します。
3. 本大学院修士課程修了後、博士後期課程に入学を許可された者は、その入学金を全額免除します。
4. 社会科学研究科では入学後に学会費（任意）を徴収します。詳細は入学後にお知らせします。
 経済学専攻：〔修士〕 10,000円（年間5,000円。入学後、2年分を一括で徴収します。）
 経営学専攻：〔修士〕 9,000円（入会金：2,000円 会費：年間3,500円
 入学後2年分を一括で徴収します。）
 〔博士〕 12,500円（入会金：2,000円 会費：年間3,500円
 入学後3年分を一括で徴収します。）
 経営学専攻において、甲南大学経営学部卒業生の場合は、入会金2,000円は不要です。
5. 入学後に退学した場合、前期分の学費は返金しません。

時期別納付金 修士課程 1次募集

研究科 費 目		人 文 学 研 究 科	自 然 科 学 研 究 科 フロンティアサイエンス研究科	社 会 科 学 研 究 科
入学 第1 次 第2次 入学 手続	入 学 金	300,000円	300,000円	300,000円
	授 業 料 (前期分)	308,500円	401,500円	308,500円
	研 究 実 験 費 (前期分)	—	72,500円	—
	計	308,500円	474,000円	308,500円
後 期	授 業 料 (後期分)	308,500円	401,500円	308,500円
	研 究 実 験 費 (後期分)	—	72,500円	—
	計	308,500円	474,000円	308,500円
合 計		917,000円	1,248,000円	917,000円

(注) 入学した年度の10月に後期分学費を納入していただきます。

時期別納付金 修士課程 2次募集、博士後期課程

研究科 費 目		人 文 学 研 究 科	自 然 科 学 研 究 科 フロンティアサイエンス研究科	社 会 科 学 研 究 科
入 学 手 続	入 学 金	300,000円	300,000円	300,000円
	授 業 料 (前期分)	308,500円	401,500円	308,500円
	研 究 実 験 費 (前期分)	—	72,500円	—
	計	608,500円	774,000円	608,500円
後 期	授 業 料 (後期分)	308,500円	401,500円	308,500円
	研 究 実 験 費 (後期分)	—	72,500円	—
	計	308,500円	474,000円	308,500円
合 計		917,000円	1,248,000円	917,000円

(注) 入学した年度の10月に後期分学費を納入していただきます。

(2) 甲南大学生生活協同組合出資金

甲南大学生生活協同組合への加入は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給、食事の提供等、すべて同組合が運営しており、学生生活では頻繁に同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いしています。同組合への加入手続については、下記ホームページを参照してください。

URL <https://www.knu.jp/start/index.html>



13. その他

- (1) 自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科において、社会人を対象とした入学試験に出願する者は、研究テーマの設定に当たって研究指導教員との話し合いにより、企業等での研究を生かすことも可能です。
- (2) 人文科学研究科人間科学専攻は、臨床心理士資格および公認心理師資格の取得には対応していません。
- (3) 過去の入試問題は甲南大学ホームページ「大学院入試情報」(<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/>) で一部公開しています。
- (4) 職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（修士課程2年、博士後期課程3年）を超えて長期履修を希望する場合は、出願前に進学を希望する研究科・専攻へ相談してください。
- (5) 出願資格の認定にあたり、事前の入学資格審査を必要とする場合は、①「出願資格申請書（本学所定用紙）」、②最終の教育施設の卒業証明書等および成績証明書、③実務経験等の期間および内容を証明するもの、および④特記すべき資格を有する者はその証明書に基づき、入学を希望する専攻が、出願資格の有無について審査を行います。専攻によっては、審査のために追加資料を求められることがありますので、事前にご相談ください。
- (6) 博士後期課程（社会人）において社会科学研究科経営学専攻を志望する者で、P.18出願資格③の資格によって事前の入学資格審査を必要とする者については、(5)の書類に加えて、「ビジネス等に関する見解書（4,000字程度：書式自由）」および「同見解書に関連する資料等（主要なもの3点以内）」を併せて提出してください。
- (7) 病気・負傷や障がいのある人への受験上および修学上の配慮について
病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する人を対象に、配慮申請を受け付けています。申請する場合は、甲南Ch. (<https://ch.konan-u.ac.jp/admission/course/support/>) を確認してください。
- (8) 大学院修士段階における「授業料後払い制度」については、学生生活支援センター奨学金係（078-435-2701）までお問い合わせください。
- (9) 出願書類の不備や学校保健安全法で出席停止が定められている感染症の罹患により試験日に受験ができなかった等の理由で検定料返還の対象となった場合、出願登録を行ったメールアドレス宛に返還にかかる案内を送付しますので、内容を確認のうえ、期日までに必要書類を提出してください。（期日：2026年3月16日（月）必着）
なお、期日までに書類が本学に到着しなかった場合、検定料は返還しません。

14. 外国人留学生の出願について

修士課程・博士後期課程 共通

大学院入学にあたり出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を必要とする場合は、入学試験要項に記載の出願資格および出願書類に加え、以下の出願資格を満たし、出願書類を提出する必要があります。

(1) 出願資格

入学試験要項に記載の出願資格に加え、下記の条件を満たすこと。

①修士課程（1次募集）の場合

入学時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を取得できること

②修士課程（2次募集）・博士後期課程の場合

出願時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を有すること

③人文科学研究科（日本語日本文学専攻、応用社会学専攻、人間科学専攻）および社会科学研究科経営学専攻は、出願時に日本語能力試験N1、自然科学研究科（知能情報学専攻）は出願時に日本語能力試験N2の日本語能力を有すること

(2) 出願書類

入学試験要項に記載の出願書類に加え、下記の書類をすべて提出すること。

①推薦書（出願資格に該当する出身校の指導教員が日本語または英語で作成したもの。本学所定用紙。人文科学研究科英語英米文学専攻を除く。）

②学歴等調査書（本学所定用紙）

③日本国内に居住している者：続柄、国籍等および在留資格等（在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間満了日、在留カード等の番号）が記載された住民票の写し（出願前3箇月以内に発行されたもの）

在留資格「短期滞在」で滞在している者は、当該在留資格の詳細がわかるパスポートのページの写しを提出すること

日本国外に居住している者：パスポートの写し（氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載されたページ）

④日本語能力試験N1レベル（旧1級）合格証の写し（人文科学研究科（日本語日本文学専攻、応用社会学専攻、人間科学専攻）および社会科学研究科経営学専攻のみ）

⑤日本語能力試験N2レベル（旧2級）合格証の写し（自然科学研究科（知能情報学専攻））

（注）③に指定する内容が記載された住民票の写しまたはパスポートの写しのいずれも用意できない場合は、日本政府の承認した外国政府発行の身分証明書を提出してください。

(3) 私費外国人留学生授業料減免制度

本学の正規課程で学ぶ私費外国人留学生に対し、学費のうち授業料部分を減免して経済的負担を軽減する制度があります。減免額は年間授業料の30%を限度とし、毎年度申請できます。（ただし、標準修学年数に限ります。）申請する年度の1年間を通しての在籍が条件となりますので、毎年度後期の学費において、前期の減免分と合わせて1年間の授業料減免の手続をします。決定に際しては、学業成績等による審査があります。授業料減免制度の詳細は、[UCARO] を通じて案内する合格者専用ページに掲載します。

15. 長期履修制度について

甲南大学大学院では、職業を有している等の事情がある大学院生が、大学院の課程に規定する標準修業年限（修士課程2年、博士後期課程3年）を超えて、一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修することができる長期履修制度を設けています。

詳細は、以下の窓口にお問い合わせください。

○長期履修制度を設けている研究科・専攻

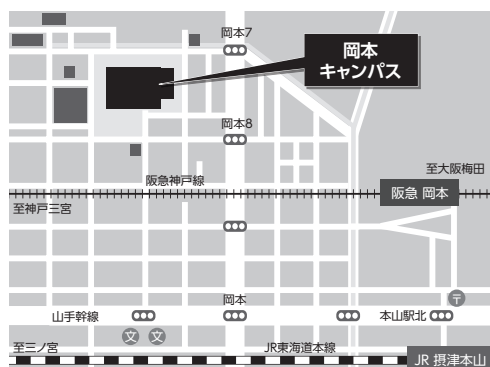
- ・人文科学研究科 日本語日本文学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
英語英米文学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
応用社会学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
人間科学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
- ・自然科学研究科 物理学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
化学専攻＜修士課程＞
生物学専攻＜修士課程＞
生命・機能科学専攻＜博士後期課程＞
知能情報学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
環境・エネルギー工学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
- ・社会科学研究科 経済学専攻＜修士課程＞ ※研究コース・社会人コースのみ
経営学専攻＜修士課程・博士後期課程＞
- ・フロンティアサイエンス研究科 生命化学専攻＜修士課程・博士後期課程＞

【お問い合わせ先】

- （人文科学研究科）文学部事務室 電話 078-435-2673
e-mail bun@adm.konan-u.ac.jp
- （自然科学研究科）理工学部・知能情報学部事務室
電話 078-435-2757
e-mail rikou@adm.konan-u.ac.jp
- （社会科学研究科）経済・法・経営学部合同事務室
- ・経済学専攻担当 電話 078-435-2758 e-mail keizai@adm.konan-u.ac.jp
 - ・経営学専攻担当 電話 078-435-2441 e-mail ei@adm.konan-u.ac.jp
- （フロンティアサイエンス研究科）ポートアイランドキャンパス事務室
電話 078-303-1457
e-mail first@adm.konan-u.ac.jp

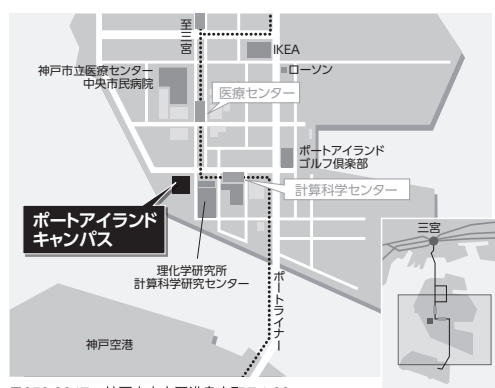
アクセスマップ

OKAMOTO 岡本キャンパス



〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1
TEL.078-431-4341 (代表)
(阪急「岡本」駅より徒歩約10分、JR「摂津本山」駅より徒歩約12分)

FIRST ポートアイランドキャンパス



〒650-0047 神戸市中央区港島南町 7-1-20
TEL.078-303-1457 FAX.078-303-1495
(神戸新交通ポートアイランド線(ポートライナー)「計算科学センター」駅より徒歩約3分)

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL (078) 435-2319 (直通)

FAX (078) 431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp

2025年7月1日発行